

2018

9.29土 ▶ 12.24月祝



# 歴しき絵葉書の世界

明治  
150年記念  
II

同時開催  
明治～大正のマルチアーティスト・竹久夢二

図版はすべて絵葉書です。

① 東京名所 浅草国技館ト浅雲閣 明治後期 ② 作者不詳 三越呉服店大阪支店開業記念 明治 44年  
③ 竹久夢二・画 無題(ベンチに座る女性) 明治 41年 ④ 題不詳(蕎麦を食べる子供たち) 明治後期  
⑤ 中澤弘光・画 無題(雪の首飾り) 明治 38年 ⑥ 題不詳(水着美人) 明治後期 ⑦ 太田三郎・画  
SWeeTesT SoRRoW 明治後期

竹久夢二美術館

休館日 月曜日 ただし10/8(月祝)開館、10/9(火)休館  
開館時間 午前10時～午後5時 (最終入館4時半まで)  
入館料 一般900円・大・高生800円・中・小生400円  
※ 弥生美術館も併せてご覧頂けます。

http://www.yayoi-yumeji-museum.jp

協力：生田誠コレクション

# 明治時代に登場!

アールヌーヴォー美人から、レトロ風景まで



VINTAGE JAPANESE POSTCARDS

担当学芸員によるギャラリートーク  
① 10/20(土) ② 11/11(日) ③ 12/15(土) 午後3時より  
①③は、絵葉書研究家・生田誠氏が参加されます。

日本における絵葉書の歴史をひも解くと、明治時代中期に出現し、日露戦争（一九〇四～〇五）の頃に大流行しました。美人や風景、様々な風俗を題材にして、モノクロ写真に手彩色が施された絵葉書に加えて、竹久夢二をはじめ数多くの画家による、優れたデザインと高度な印刷技術をあわせもつ美術絵葉書は、庶民から文化人までを虜にし、高い人気を誇りました。本展では知らざる魅力に溢れた明治時代の絵葉書を紹介し、この時期特有の世相や流行にも注目していきます。

ひも解くと、明治時代中期に出現し、日露戦争（一九〇四～〇五）の頃に大流行しました。美人や風景、様々な風俗を題材にして、モノクロ写真に手彩色が施された絵葉書に加えて、竹久夢二をはじめ数多くの画家による、優れたデザインと高度な印刷技術をあわせもつ美術絵葉書は、庶民から文化人までを虜にし、高い人気を誇りました。本展では知らざる魅力に溢れた明治時代の絵葉書を紹介し、この時期特有の世相や流行にも注目していきます。